






橈骨遠位端骨折手術 経過表No.1 氏名()
 主治医() 担当看護師()

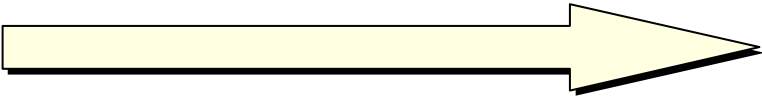

目標			
1. 入院・治療・手術に対する理解と受け入れができる 2. 安定した全身状態で手術に臨むことができる 3. 体温、脈拍、血圧が安定している			
	手術前日 /	手術前 /	手術後
検査	採血、レントゲン 		
処置	主治医より手術について説明があります 看護師が必要物品や術後の説明をします 手術室の看護師より説明があります 	手術衣に着替えます	手術後酸素吸入をします 創部に排液チューブが入る場合があります 手術室でレントゲンを撮ります
薬・点滴	胃薬を飲みます(前日21時頃) 眠れないときは睡眠剤の内服も可能です	胃薬を飲みます(朝7時) 点滴をします(10時頃) 抗生剤点滴(術前)	痛み止めを飲みます  (夕食後から) 抗生剤点滴(術後)
活動	歩行可能です		麻酔の覚め具合により歩行可能です
排泄	トイレ歩行可能です		尿道に管が入ります (状況により抜去可能) ベッド上で便器使用します
清潔	ベッド上で体を拭きます 痛みがなければ入浴できます。 		
食事	年齢、治療に応じた食事です 手術前日22時以降絶食となります 飲水は()時まで可能です。	絶飲食です 	手術後夕食から開始します (時間により変更あり)
その他	入院までに飲まれている薬があれば提出して下さい 手術同意書、輸血同意書、その他書類は記入してナースステーションまで提出して下さい <準備するもの> バスタオル1枚・T字帯1枚・三角巾1枚		医師より家族の方へ手術の説明があります 御家族の方は2階手術室前、又は病室でお待ち下さい

* 状況により予定が異なることもあります。ご質問があれば医師、看護師にお尋ね下さい。

橈骨遠位端骨折手術 経過表No.2

目標	1. 疼痛のコントロールができる 2. 決められた位置での保持ができる(三角巾で固定できる) 3. 循環、神経障害を起こさない(しびれ、冷感) 4. 体温、脈拍、血圧が安定している			
	術後1日目 /	3日目 /	5日目 /	7日目 /
検査	採血(朝6時頃)	採血(朝6時頃) レントゲン		採血(朝6時頃) レントゲン
処置	ギプス固定	ギプスを半分にします		
薬・点滴	抗生剤点滴(朝・夕) 4日間 鎮痛剤を飲みます			
活動	歩行可能です 必ず三角巾で固定してください リハビリにて指肘肩を動かす訓練をします。 リハビリセンターでリハビリを行います			
排泄	尿管が入ってます (状況により抜去可能) 痛みに応じてトイレ歩行可能です。			
清潔	看護師が体を拭き、着替えをします(痛みに応じて入浴できます) 洗髪は適宜行います			
食事	年齢、治療に応じた食事になります			
その他				

橈骨遠位端骨折手術 経過表No.3

目標	1.痛みのコントロールができる 2.リハビリへの意欲がある
	術後8日目～退院まで
検査	術後14日目(/)採血(朝6時頃) があります 術後21日目(/)レントゲン
処置	術後14日目にギプスを外します。 同じ日に傷口の糸を全て抜きます。
薬・点滴	痛みに応じて鎮痛剤を飲みます。
活動	リハビリにて指、肘を動かす訓練をします。 <div style="text-align: center;">  <p>リハビリセンターでリハビリをします。</p> </div>
排泄	
清潔	シャワー浴ができます。 傷の糸が抜けるまでは、手にビニールを巻いて入ってもらいます。 <div style="text-align: right;">  </div>
食事	年齢 治療に応じた食事になります。
その他	<div style="text-align: right;"> 入院費概算 約19万円(3割負担) </div>